

【研究課題】

医師・薬剤師への情報提供レター送付によるポリファーマシー患者の処方内容の改善効果の検討

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科・地域医薬システム学講座
東京大学大学院医学系研究科・公共健康医学専攻生物統計学分野

研究責任者 今井 博久・地域医薬システム学講座・特任教授

研究分担者 松山 裕・生物統計学分野・教授
平井 琢也・生物統計学分野・大学院生

【研究期間】

承認日～2023 年 3 月 31 日

【対象となる方】

2018 年 7 月 1 日 ～ 2019 年 12 月 31 日の間に処方歴のある、特定の企業健康保険組合の加入者の方。

【研究の意義】

ポリファーマシー（多剤処方）は、潜在的に不適切な処方の頻度を増やし、薬物有害事象やアドヒアランスの低下など様々な問題を引き起こすことがわかっています。医師・薬剤師への情報提供を通して、ポリファーマシー処方の改善が期待できるのではないかと考えています。

【研究の目的】

特定の企業健康保険組合で実施された医師・薬剤師への情報提供レター送付事業を分析し、処方状況、処方の改善効果を検討します。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。特定の企業健康保険組合が所有するレセプトデータ（診療報酬明細書）から得られた情報を収集して行う研究です。この情報は個人情報削除した上で収集します。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

特定の企業健康保険組合加入者のレセプトデータから得られた情報は東京大学大学院医学系研究科・地域医薬システム学講座に送られ解析・保存されますが、送付前に氏名・生年月日・住所情報等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当研究室において今井博久（管理責任者）が、施錠可能かつインターネットから独立した環境で厳重に保管します。

また、企業健康保険組合で実施された情報提供レター送付事業に参加された加入者の担当医師・薬剤師の方については、氏名・医療機関名等の個人を同定し得る情報は収集しておらず、情報提供レター送付前後の処方内容をレセプトデータから入手し研究に利用いたします。

当研究室で保管する情報は個人情報削除されているため、個別の申し出については対応できかねますのでご了承ください。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後10年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら研究事務局へお尋ねください。

この研究に関する費用は、「NEDO：人工知能技術適用によるスマート社会の実現／生産性分野／MyDataに基づく人工知能開発運用プラットフォームの構築」からの資金、及び東京大学大学院医学系研究科・公共健康医学専攻生物統計学分野の運営費から支出されています。

本研究は、企業健康保険組合よりレセプトデータ情報の提供を受けて実施いたしますが、東京大学医学部利益相反アドバイザー機関に報告し、利益相反マネジメントを適正に行っています。

尚、あなたへの謝金はございません。

2019 年 6 月

【問い合わせ先】

東京大学大学院医学系研究科・地域医薬システム学講座 特任教授 今井 博久
住所：東京都文京区本郷7-3-1
電話：03-5800-9568 FAX：03-5800-9569
Eメールでのお問い合わせ：iyaku2@m.u-tokyo.ac.jp